

Homeo-Shield™

ホメオシールド



表示名称：フカスセラツスエキス

- ヨーロッパの豊かな海で採集された褐藻を使用
- 欧州で古くからスキンケアに応用されていた海藻より抽出精製した特別なエキス
- DNAレベルで肌のバリア機能強化を証明
- TGKを活性化し角層CEを成熟することで肌を護る

Fucus serratus

タラソテラピー発祥の地、ブルターニュ半島沖で見られる藻類で、低温の海でも生き生きと育ち、乾燥状態で75%以上がミネラル分という豊かな恵みを持つ褐藻です。

◎遺伝子レベルでの効果

DNAチップを用いてHomeo-Shield添加後の各遺伝子の状態を調べた。

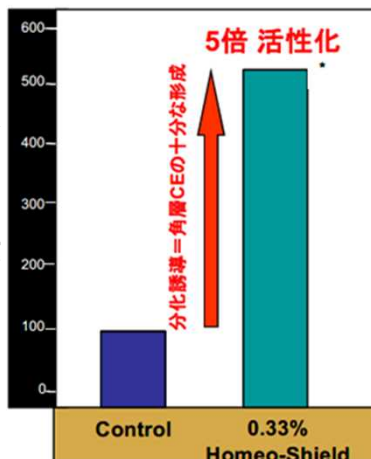


- 活性化された遺伝子
- 抑制された遺伝子
- 変化しなかった遺伝子

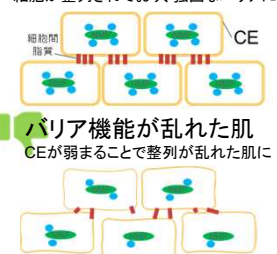
遺伝子名	効果
Ki-67抗原 (G1&S-M細胞増殖期核マーカー)	
AQP3 (表皮アクアポリングリセロポリン)	水の通り道
β-ディフェンシン4 (天然抗菌ペプチド。上皮の増殖⇒分化のマーカー)	抗菌効果
コルネオデスモシン (ラメラ顆粒に含まれる。角層細胞間接着の成分の一つ)	
コルニュリン (顆粒層-角層下部の細胞に見られる分化マーカー)	
ケラチン1 (角化上皮細胞に発現する塩基性ケラチン)	
ケラチン10 (角化上皮細胞に発現する酸性ケラチン)	
ケラチン14 (基底細胞に発現する酸性ケラチン)	
ケラチン16 (増殖期の上皮細胞に発現する酸性ケラチン)	
インボルクリン (角層CEを構成する分化マーカー)	CE強化
RNAse 7 (ディフェンシン同様の天然抗菌分子)	抗菌効果
トランスグルタミナーゼK(TGase1) (CEの成熟化に必須の酵素)	CE強化

CE形成に必要なトランスグルタミナーゼ、インボルクリンを活性化。CEはセラミドの足場となる

◎TGK活性



健やかな肌
細胞が整列されており、強固なバリアに



Homeo-ShieldはTGKを誘導↓
CEを強固にするので皮膚バリア機能を改善

◎クリニカル

エイジングケア

(1%配合クリームを夜1回、28日間塗布)

敏感肌ケア

(0.5%配合クリームを1日2回、28日間塗布)

項目	エイジングケア (%)	敏感肌ケア (%)
保湿感	93.3%	90.2%
即効感	87.4%	86.3%
瑞々しい肌	86.1%	鎮静感の上昇 86.9%
滑らかさの回復	83.5%	刺激の減少 84.4%
ハリ感の増加	69.6%	即効感 84.0%
シワの減少	64.1%	ヒリヒリ感の減少 78.8%

商品名：Homeo-Shield™(ホメオシールド)

有効成分：フカスセラツスエキス

防腐剤：フェノキシエタノール/ソルビン酸K

組成：グリセリン

剤形：水溶液(水溶性)

推奨濃度：0.5-2.0%

推奨配合条件：35-40°C/pH5-7